

第七十回 全国板金業者大会「宮城大会」

総合テーマ「復興から再生へ今いちど度建築板金の力で！」

平成三十年五月十七日、宮城県仙台市「夢

メッセみやぎ」において本大会が開催され、全国から総勢三五〇〇名の組合員・関係者などが集結しました。

神奈川県からは、村田理事長をはじめ六十三名が参加した。熊谷宮城県板金組合理事長の歓迎の辞を先頭に、石本全板理

事長の挨拶と続いた、石破茂議員（連盟会長）はじめ多くの来賓の方からの祝辞も頂き、より盛況に進行しました。

なかでも熊谷宮城県理事長の東北震災からの復興と協力して頂いた方々への感謝の気持ちを涙ながらに語る姿には、皆感動を隠さずにはいられないようでした。

今年から八月三日が「建築板金の日」に制定され、より組合員の結束が強く高まってゆく事がたいされます。

本年度の表彰式には神奈川県から二木哲也（茅ヶ崎支部）・伊藤祐吉（南支部）の両名が「功労賞」を授与されました。

最後に閉会の辞と万歳三唱がおこなわれ、二時間余りにわたる式典が終了

した。 今回の神奈川県板金組合員団は二泊三日の行程で親睦旅行を兼ね、二十六名が参加されました。

一日目は、世界文化遺産の平泉中尊寺などを見学、郷土料理などを

たんのうし、仙台でも温泉で有名な秋保温泉に宿泊、二日目は、大会終了後、杜の水族館などを巡って、日本三景の一つ松島湾を見下ろす高

台に位置する、天皇陛下も宿泊されたホテル大観荘に宿泊、翌日最終日は、有名な五大堂や、松島観光ガイドの案内にて瑞巖寺を見学、松島湾観光船で塩釜港へ、笹かま

工場見学と昼食をとり釜石神社参拝後、仙台駅より新幹線にて帰宅の途に着きました。

今回の旅行も観光や食事、宴会やバス内での心づくしなど、執行部、役員さま方の心くばりに

は、同行したみなさんも、大変感謝されていたようです。来年の高知大会にはより多くの組合員の皆さんも、是非参加されたほうが好いのではないでしょうか。今から高知大会が楽しみです。



第三十回 レクリエーション大会

平成三十年七月二十二日（日）一昨行われた厚木三川合流点に於いて、レクリエーション大会が開催されました。

今年のレクリエーション大会は、異常気象のせいか、もの凄い暑さの中、一三〇名の参加者で賑わいました。来賓には

堀江県議会議員、小林厚木市長など大勢の方々に越し頂き、祝辞を頂戴いたしました。大会に先

立ち村田理事長の挨拶、市川副理事長の大会発令の御発声で大会がスタートしました。

大会では、ビールや鮎の塩焼き、そしてバーベキューと盛り沢山で参加者達は料理を美味しそう

に食べ、とても和やかな雰囲気でした。また、子供達は鮎の掴みどり、スイカ割、そしてお菓子やカブト虫などのプレゼントがあり、皆楽しそうに顔をしていました。

そして、この大会の準備をして頂いた厚木支部や青年部の皆さん、その他ご協力頂いた皆さん、大変ありがとうございました。

最後に少し残念な事があり、参加者一人が熱中症のために救急搬送されたのですが、幸いにも症状が軽く、大会が終わる頃には元気そうに戻って来られたので安心しました。何はともあれ、有意義な一日でした。



かながわしごと・技能 体験フェスタ二〇一八開催

ー建設現場へGO!ー

主催…かながわ技能振興コーナー(神奈川県職業能力開発協会)
協力…神奈川県工芸会・神奈川県技能士会連合会

七月二十四日(火)・二十五日(水)の二日間に渡り、今年も「パシフィック横浜」展示ホールにおいて、各技能職五十五団体参加による「技能体験フェスタ」が、子供たちを対象に開催されました。毎年恒例となったこの催しも年々人気が上がっているようで、今年は二日間で二万三千人近くの来場者があったようです。

各団体とも体験希望者が多く、抽選による実技体験が実施され、子供たちの中にはいくつもの業種に申し込んで、楽しんで作品を制作していたようです。

神奈川県板では、銅板に「文字のレリーフ」一文を何種類か用意し、子供たちを選んでもらい、体験制作してもらいました。神奈川県板での参加定員は、一日百名、二日間で二百名の子供に体験してもらいました。講師は村田理事長を筆頭に、事務局を含め、一日十名程度のスタッフで、子供たちを指導しましたが、本当に講師の皆さん、少々スタッフの人数が不足していたように思えます。



良い体験が提供出来るよう、理事長はじめ講師の皆さんも意欲を盛んにしたようです。

来年のこのイベントには、ぜひ組合員のご家族の方々にもご紹介頂いたり、お子様がたの夏休みの自由研究にはうってつけの作品になる事は間違いないし！お勧めのイベントです。

第四十回

全国建築板金競技大会技能競技の部に 監物太一さん(大和支部)出場!

第四十回全国建築板金競技大会が二月二十四日(土)・二十五日(日)の両日、富士教育訓練センターで開催された。建築技術の部十四名、技能競技の部四十五名が出場。

技能競技の部に監物太一さんが出場した。課題は「水差し」朝8時から競技開始、制限時間4時間の中、監物選手も限られた時間で作品を完成させた。

監物選手も「次



「職長・安全衛生責任者教育」の実施

平成三十年三月六日(火)・七日(水)の二日間、神奈川県労働プラザ四階第十一研修室において「職長・安全衛生責任者教育」の講習が実施されました。

講師には県防災協会神奈川県支部より上田春彦氏を迎え、二日間にわた

平成三十年度 技能検定実技試験

平成三十年七月十三日(金)神奈川県立産業技術短期大学校西キャンパスにおいて、例年のように技能検定試験が実施されました。

午前九時より午後三時まで、今回一級八名、二級三名の受験者です。



青年部 第三十三回 通常総会開催

三月十八日(日)県板事務所にて、第三十三回通常総会を開催いたしました。

来賓として市川副理事長・萩原理事にお越しいただき、議長に厚木支部の市川さんが選出され一時間程で議案書は承認されました。

第十六回 県板ゴルフコンペ

新たな年度のスタート事業として、四月六日(金)沼津ゴルフクラブにおいて、二十六名の組合員が参加し開催しました。当初は、霧が出ていてボールの行方が見にくい天候でしたが、間もなく霧も晴れあがり気持ちの良いゴルフ日和となりました。

今回の優勝者は、組合人会直後から大型新人として期待された大和支部の地葉博幸さんで、グロス八十七(伊豆四十八・駿河



横浜市 匠の小学校開催

平成三十年七月二十九日(日)横浜市技能文化会館において、十一団体一〇〇人の職人さんが先生として、今年九三四名の子供たちが、職人体験に参加。

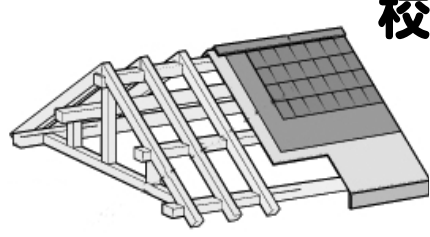
来場者は、一九〇名



ものづくり魅力発信講座 横浜市立六浦中学校

平成三十年二月一日(木)に行いました。六浦中学は今回で二回目の実施です。

石本氏より建築板金についての講話があり、生徒達にもわかり易く、理解できた事と思います。その後、屋根の模型を使い実演を行いました。ご苦労様でした。



平成三十年二月二十四日(土)かながわ労働プラザに於いて、プラザフェスタ(かながわ労働プラザ主催)が開催されました。

板金ははじめ、調理、左官、印鑑など十三団体が参加して行われました。

神奈川県板では、「ものづくり体験教室」に於いて、子供たちを対象とした銅板による表札や漢字のレリーフづくりなど



横浜市板金組合連合会
第一〇一回
通常総代会

平成三十年六月十五日 は、今年は役員改選の十六時よりホテルメルパルク横浜で、司会の高橋理事（中支部）にて進行され、議長に土田理事（金沢支部）が指名され、一号議案〓四号議案まで原案どおり可決されました。五号議案役員改選で候補し、満場一致で承認

は、今年には役員改選の年ではありませんでした。が、三月に斎藤会長が体調不良で辞任のため改選が行われました。会長候補に見留副会長（保土ヶ谷支部）、副会長候補に石本理事（西支部）が立候補し、満場一致で承認

され議案の審議は終了しました。

その後、来賓を代表

して県板の村田理事長より祝辞をいただき、伊藤副会長（南支

部）の閉会の言葉で第一〇一回通常総代会は閉会となりました。

その後、五時よりホテル最上階レインボーの間で、横浜港の景色を眺めながら、お酒と食事と楽しい歌でおおいに盛り上がりました。



横浜市板金組合連合会
親睦旅行会

平成三十年二月十八日から十九日に、二十一名が参加して伊豆稲取温泉に一泊二日で行ってきました。

午前十時横浜駅東口に集合して、観光バスで河津桜まつり会場をめぎして出発しました。途中昼食をとり、三時すぎに会場に到着し桜並木を散策しましたが、まだ、見頃の時期には少し早かったようでした。



二〇一八技能まつり
ふじさわ産業フェスタ

【日時】平成三十年五月二十六日（土）〓五月二十七日（日）

【参加団体数】二十六日（土）十団体 二十七日（日）十一団体

【開会のあいさつ】増田実行委員会会長

【来場者数】一日目 三二、〇〇〇人 二日目 三六、〇〇〇人 計 六八、〇〇〇人



新規加入者紹介

川崎支部 後藤 力也
後藤板金工業
藤沢支部 宮本 辰夫
鍵 辰
小田原支部 平野 幸祐
ヒノルーフサービス

計 報



組合ロゴ入り名刺を作いませんか

神奈川県板金工業組合 建築板金工事一式 名刺で事業所紹介や自己PRができます

基本 2色（県板ロゴ青）横書き 基本枚数 100枚（100枚単位で増やせます）

〇事業所のマークなど入れる場合は別途費用が加算されます。（お持ちのデータをメール等で送ってください）

〇その他ご要望に応じます。

お客様とのコミュニケーションツールとして組合ロゴ&標記入り名刺で安心と信頼を提供することができます。事業主はもちろん従業員も組合ロゴ入り名刺をご活用ください。

料金（消費税込） 片面 100枚 3,500円 両面 100枚 4,200円

《名刺注文について》 片面・両面印刷かお選びいただき、専用注文用紙にてお申込みください。

注文方法 問合せ先 県板事務局 TEL 045-662-2164 FAX 045-663-6464

注文書をFAXいたしますのでお気軽にお問い合わせください。

編集後記

今回の県板新聞の作成に当り執行部の皆様及び各委員会・各支部の皆様にも多大なるご協力を頂いたことをこの場を借りて御礼申し上げます。

より良い広報誌作り

に心掛けていこうとおもいます。

執行部広報担当 山本 均

広報委員長 伊藤 祐吉

広報副委員長 島 永義治

広報委員 高橋 良

市川 満

猪俣 久

資材のご注文は鉄二協会員金物店に!!

現場で資材を不足した場合、鉄二協の材料店マップ（地図掲載）を活用し、お近くのお店をご利用ください。

会 社 名	代 表 者	〒	所 在 地	T E L	F A X
(有)近 藤 商 店	宮 崎 英 雄	244-0804	横浜市戸塚区前田町74	045-822-1121	045-822-1745
(株)志 水 商 店	志 水 勝 哉	211-0025	川崎市中原区本月4-1-10	044-411-3151	044-433-1567
(株)鈴 鹿 商 店	鈴 鹿 聰 平	232-0016	横浜市南区宮元町2-26	045-741-4114	045-731-2841
(株)鈴木英夫商店	鈴 木 英 治	230-0012	横浜市鶴見区下末吉1-2-15	045-581-0521	045-581-0523
(株)高 木	佐 藤 正 憲	221-0812	横浜市神奈川区平川町22-6	045-481-3725	045-481-3625
(株)高木琴次商店	古 家 恒 雄	232-0072	横浜市南区永田東2-1-23	045-711-1122	045-711-1105
(株)中 島	中 島 貴 裕	247-0009	横浜市栄区鍛冶ヶ谷2-42-20	045-894-2222	045-894-2224
やねやね社サカイ	酒 井 寿 弘	233-0013	横浜市港南区丸山台2-39-11	045-844-3301	045-844-3303
長谷川金物(株)	佐 藤 直 司	247-0055	鎌倉市小袋谷2-15-13	0467-46-3191	0467-47-4539
(有)浜口金物店	浜 口 昭	238-0043	横須賀市坂本町1-32	0468-25-3338	0468-26-0852
(有)丸 八 商 店	林 弘 喜	237-0064	横須賀市追浜町1-35	0468-65-3578	0468-65-2048
相 武 興 業(株)	磯 崎 元 臣	252-0236	相模原市中央区富士見1-6-4	042-752-2341	042-755-4814
(株)平 野 屋	平 本 勝 哉	194-0013	町田市原町田5-7-21	042-722-2057	042-725-4913
(株)富 士	宇 井 崇	242-0018	大和市深見西6-3-5	046-264-3441	046-263-0635
(株)丸 子 商 事	佐 藤 順 子	246-0005	横浜市瀬谷区竹村町3-33	045-306-0591	045-306-0593
(株)中 村 商 会	中 村 善 成	243-0815	厚木市妻田西3-1-22	046-224-0457	046-224-0434
安 斎 商 店	安 斎 庸 康	243-0805	厚木市中依知82	046-245-2312	046-245-6663
(有)内 田 商 店	内 田 健 一	253-0028	茅ヶ崎市出口町6-27	0467-86-3823	0467-86-1149
(株)江 成 商 店	江 成 孝	254-0018	平塚市東真土1-7-11	0463-55-1913	0463-55-1703
(株)鈴木英夫商店	鈴 木 洋 一	250-0863	小田原市飯泉69	0465-48-0955	0465-48-0957
(株)星崎仲吉商店	星 崎 信 幸	250-0001	小田原市扇町2-27-21	0465-34-2718	0465-35-6854